

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月5日

上場取引所 大

 上場会社名 株式会社 桑山
 コード番号 7889 URL <http://www.kuwayama.co.jp/>

 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

 (氏名) 桑山貴洋
 (氏名) 矢野俊彦
 配当支払開始予定日

 TEL 03-3835-7231
 平成22年12月17日

 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第2四半期 | 11,467 | 6.0 | 633 | 15.6 | 456 | △16.1 | 375 | △21.3 |
| 22年3月期第2四半期 | 10,814 | △4.9 | 547 | — | 543 | — | 477 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 37.67 | — |
| 22年3月期第2四半期 | 47.89 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 27,024 | 11,855 | 43.9 | 1,189.30 |
| 22年3月期 | 25,904 | 11,699 | 45.2 | 1,173.59 |

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 11,855百万円 22年3月期 11,698百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 3.00 | — | 6.00 | 9.00 |
| 23年3月期 | — | 6.00 | — | — | — |
| 23年3月期(予想) | — | — | — | 6.00 | 12.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 23,500 | △0.9 | 500 | △47.9 | 300 | △60.1 | 250 | △58.3 | 25.07 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名

）、除外 一社（社名

）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 10,331,546株 22年3月期 10,331,546株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 363,274株 22年3月期 363,215株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 9,968,284株 22年3月期2Q 9,968,374株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であり、

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|---|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 3 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 【第2四半期連結累計期間】 | 6 |
| 【第2四半期連結会計期間】 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加や政府の経済対策の効果による企業の収益改善など、景気持ち直しの兆しが見られたものの、急激な円高の進行や株価の変動、依然として厳しい雇用情勢や所得環境から消費者心理が悪化し、先行き不透明なまま推移いたしました。

当業界におきましても、一部では在庫調整が進み下げ止まりが見受けられるものの、消費マインドは依然低く、百貨店、催事等での高額品販売も低迷を続け大変厳しい状況であります。

このような情勢のもと、当社グループでは引き続き大手小売店チェーンとの取組みを強化し、OEM・ODMによるファッションジュエリー、ブライダルリングの開発受注を増加、またマシンチェーンの製造能力を増強して受注増につなげました。さらに、これらの多様な製品品目を当社グループの国内、海外3カ所の工場にて、それぞれの長所を生かした最適工程配分により効率的に製造し利益増加に貢献しました。また海外市場の開拓にも弛まず取組み、中国市場への新たなアプローチを加え今後の売上拡大への備えを進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は114億67百万円(前年同四半期比6.0%増)、営業利益はタイの製造子会社CHRISTY GEM CO., LTDの生産量増加による利益貢献が加わり6億33百万円(前年同四半期比15.6%増)となり、為替差損の発生から経常利益は4億56百万円(前年同四半期比16.1%減)となり、四半期純利益は3億75百万円(前年同四半期比21.3%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ11億20百万円増加し270億24百万円となりました。主な要因はたな卸資産の増加6億90百万円、受取手形及び売掛金の減少3億39百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ9億63百万円増加し151億69百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加94百万円や、短期借入金の増加22億32百万円、その他流動負債の減少7億42百万円、長期借入金の減少4億76百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億56百万円増加し118億55百万円となりました。主な要因は四半期純利益の増加3億75百万円によるものであります。

キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ4億69百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益4億60百万円、減価償却費1億65百万円、売上債権の減少3億32百万円、仕入債務の増加1億4百万円、たな卸資産の増加7億円等により95百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1億30百万円、有価証券の取得による支出13百万円、差入保証金の差入による支出2億3百万円等があり3億61百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金純増額22億32百万円、長期借入金の返済による支出4億84百万円、社債の償還による支出7億1百万円等の支出があり9億84百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年5月20日に公表いたしました通期連結業績予想から修正は行っておりません。詳細につきましては、平成22年11月2日付公表の「業績予想の修正及び営業外費用(為替差損)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。最終業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間での損益に与える影響はありません。

2. 表示方法の変更

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」に区分掲記しておりました「未収消費税等の増減額(△は増加)」は重要性が減少したため、当第2四半期連結累計期間では「その他」に含めております。なお、当第2四半期連結累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含まれる「未収消費税等の増減額(△は増加)」は72,687千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|----------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,719,216 | 3,250,067 |
| 受取手形及び売掛金 (純額) | 3,245,739 | 3,579,319 |
| 商品及び製品 | 6,934,338 | 6,519,516 |
| 仕掛品 | 2,116,237 | 1,695,666 |
| 原材料及び貯蔵品 | 512,827 | 658,158 |
| 繰延税金資産 | 11,448 | 18,965 |
| その他 | 387,928 | 181,501 |
| 流動資産合計 | 16,927,736 | 15,903,194 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 5,109,756 | 5,050,807 |
| その他 (純額) | 1,717,197 | 1,771,486 |
| 有形固定資産合計 | 6,826,953 | 6,822,293 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 117,401 | 133,302 |
| その他 | 853,613 | 887,626 |
| 無形固定資産合計 | 971,015 | 1,020,928 |
| 投資その他の資産 | 2,299,174 | 2,158,376 |
| 固定資産合計 | 10,097,143 | 10,001,599 |
| 資産合計 | 27,024,879 | 25,904,793 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,005,189 | 910,999 |
| 短期借入金 | 9,825,000 | 7,593,000 |
| 未払法人税等 | 113,977 | 179,900 |
| 賞与引当金 | 70,720 | 78,820 |
| その他 | 1,348,088 | 2,090,840 |
| 流動負債合計 | 12,362,975 | 10,853,560 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 45,000 | 96,000 |
| 長期借入金 | 2,248,947 | 2,725,691 |
| 繰延税金負債 | 72,368 | 107,677 |
| 役員退職慰労引当金 | 425,399 | 411,250 |
| その他 | 14,539 | 11,369 |
| 固定負債合計 | 2,806,254 | 3,351,988 |
| 負債合計 | 15,169,230 | 14,205,548 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,013,529 | 3,013,529 |
| 資本剰余金 | 2,944,369 | 2,944,369 |
| 利益剰余金 | 6,015,427 | 5,699,713 |
| 自己株式 | △206,324 | △206,294 |
| 株主資本合計 | 11,767,001 | 11,451,318 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 122,622 | 172,375 |
| 繰延ヘッジ損益 | 984 | — |
| 為替換算調整勘定 | △35,337 | 75,119 |
| 評価・換算差額等合計 | 88,269 | 247,495 |
| 少数株主持分 | 379 | 430 |
| 純資産合計 | 11,855,649 | 11,699,244 |
| 負債純資産合計 | 27,024,879 | 25,904,793 |

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 10,814,278 | 11,467,541 |
| 売上原価 | 7,776,923 | 8,638,249 |
| 売上総利益 | 3,037,355 | 2,829,292 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,489,456 | 2,196,164 |
| 営業利益 | 547,899 | 633,128 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6,950 | 3,637 |
| 受取配当金 | 12,907 | 13,665 |
| 不動産賃貸料 | 11,213 | 11,502 |
| 為替差益 | 35,015 | — |
| デリバティブ評価益 | — | 44,367 |
| その他 | 20,042 | 12,646 |
| 営業外収益合計 | 86,129 | 85,820 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 82,183 | 77,534 |
| 為替差損 | — | 131,372 |
| その他 | 8,175 | 53,645 |
| 営業外費用合計 | 90,359 | 262,553 |
| 経常利益 | 543,668 | 456,395 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 83 | 1,089 |
| 賞与引当金戻入額 | 53,312 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | 4,507 | 3,000 |
| 特別利益合計 | 57,902 | 4,089 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 572 | 126 |
| 固定資産除却損 | — | 104 |
| 投資有価証券評価損 | 14,168 | — |
| その他 | 544 | — |
| 特別損失合計 | 15,285 | 230 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 586,286 | 460,254 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 109,359 | 82,397 |
| 法人税等調整額 | △461 | 2,374 |
| 法人税等合計 | 108,897 | 84,771 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 375,483 |
| 少数株主損失(△) | △20 | △51 |
| 四半期純利益 | 477,409 | 375,535 |

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 5,657,331 | 5,851,642 |
| 売上原価 | 4,114,901 | 4,460,246 |
| 売上総利益 | 1,542,429 | 1,391,395 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,227,960 | 1,065,613 |
| 営業利益 | 314,468 | 325,782 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,374 | 2,287 |
| 受取配当金 | 129 | 387 |
| 不動産賃貸料 | 6,168 | 5,733 |
| その他 | 11,688 | 2,915 |
| 営業外収益合計 | 22,361 | 11,324 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 41,686 | 40,116 |
| 為替差損 | 3,515 | 158,916 |
| その他 | 4,225 | 44,077 |
| 営業外費用合計 | 49,427 | 243,110 |
| 経常利益 | 287,402 | 93,996 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 77 | 11 |
| 貸倒引当金戻入額 | 4,503 | — |
| 特別利益合計 | 4,580 | 11 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 572 | 0 |
| 投資有価証券評価損 | 4,447 | — |
| その他 | 538 | — |
| 特別損失合計 | 5,558 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 286,425 | 94,007 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 57,548 | 18,782 |
| 法人税等調整額 | △1,718 | 1,016 |
| 法人税等合計 | 55,830 | 19,799 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 74,207 |
| 少数株主損失(△) | △16 | △52 |
| 四半期純利益 | 230,611 | 74,259 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 586,286 | 460,254 |
| 減価償却費 | 173,992 | 165,576 |
| のれん償却額 | 11,737 | 15,901 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △519 | △6,111 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 12,402 | 14,149 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 14,168 | — |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | 544 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △19,857 | △17,303 |
| 支払利息 | 82,183 | 77,534 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △11,597 | 332,272 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △207,837 | △700,788 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 33,252 | 104,531 |
| 未収消費税等の増減額(△は増加) | 115,709 | — |
| その他 | △246,560 | △325,454 |
| 小計 | 543,904 | 120,563 |
| 利息及び配当金の受取額 | 19,857 | 17,241 |
| 利息の支払額 | △79,765 | △78,640 |
| 法人税等の支払額 | △47,799 | △155,132 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 436,197 | △95,968 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △6,783 | △13,838 |
| 有価証券の売却による収入 | 453 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △59,581 | △130,400 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 811 | 2,135 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △9,109 | △11,515 |
| 貸付けによる支出 | △10,000 | — |
| 貸付金の回収による収入 | 650 | 7,539 |
| 差入保証金の差入による支出 | — | △203,985 |
| 定期預金の預入による支出 | △150,000 | — |
| その他 | △19,510 | △11,087 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △253,071 | △361,153 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 882,000 | 2,232,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △465,808 | △484,310 |
| 社債の償還による支出 | △201,000 | △701,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △25 | △30 |
| 配当金の支払額 | △30,123 | △60,059 |
| その他 | △946 | △2,234 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 184,095 | 984,364 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 47,496 | △58,094 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 414,718 | 469,148 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,331,371 | 2,650,067 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,746,089 | 3,119,216 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
該当事項はありません。